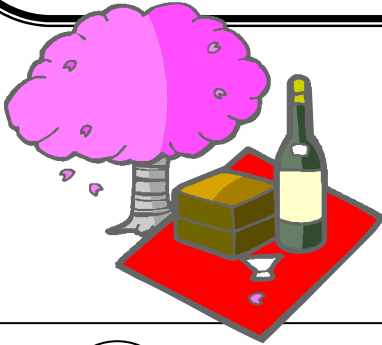


「じんけん」ぽん

〈2007年 3月 第35号〉

住所：〒277-0005 柏市柏5-2-17 電話 04-7165-8707 FAX 04-7165-8709

ホームページ <http://homepage2.nifty.com/ai-net/> メールアドレス bch13362@nifty.com



特集 認知症・知ろう・語ろうタウンミーティング開催！

平成 19年 2月 17日（土）in けやきプラザ

地域を歩く 小規模福祉作業所 あい・び～（柏市）

※ 千葉県総合教育センター研究協力校 中間報告会に参加して 他

特集

認知症・知ろう・語ろうタウンミーティング開催！

：平成 19年 2月 17日（土）in けやきプラザ

あいネットも実行委員会に参加した「認知症対策タウンミーティングが開かれました。当日は400人を越える人が長谷川和夫先生の講演とパネルQ&Aに熱心に耳を傾けていました。長谷川先生のお話をご紹介します。

認知症の正しい理解に向けて

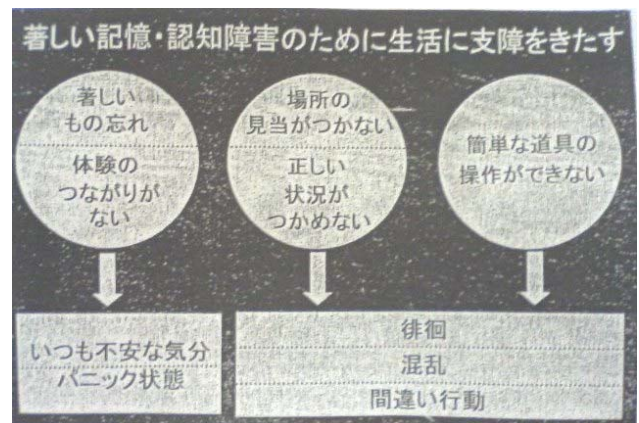
認知症とは：言葉のやりとりとか、物忘れがひどいなど、認知機能の一部がうまくいかないとするのが「認知症」です。

「認知症か否かのポイント」には、3つのポイントがあり、1.記憶の低下、2.認知障害、3.生活の支障このうちの全部がそろわないと認知障害といわないのではなく、ひとつでもあれば認知障害ということになります。一度になにもかもわからなくなるのではなく、少しずつ進んで

いくことになります。気分とか感情とかは認知機能が低下するほど感受性が高くなります。ですから、こちらがイライラしていると、その気持ちはお年寄りに伝わります。ですからこちらも穏やかな、ゆったりした気持ちで、情報処理がうまくいっていないので、説得は避けること。

これからの認知症ケア

- ・ 認知症の方の心を理解するケア
- ・ 地域密着型のケア
- ・ 認知症になっても安心して暮らせる町づくり



これからの認知症ケアは地域密着型のケア、誰かがではなく、私が認知症になっても安心して暮らせる町づくり、この町づくりも施設を整えるとか行政が取り組む町づくりではなくて、一人ひとりがちょっとした手助けができる町づくりです。町づくりは平和な国でないとできない。だからこれは一種の平和運動でもあると思います。高齢者だけでなく、障害を持った人もみんな安心して地域で暮らしていけるようにしたいですね。





※エルマップ

記載項目の訂正について

エルマップ記載の「名称」「住所」等の訂正がございます。「じんけん」ぼんを郵送をさせていただいている各関係機関の皆さまには同封させていただきます。また、あいネット事務所にも用紙をご用意しております。ご迷惑をおかけしました関係機関の皆さまにお詫び申し上げます。

自閉症の教育と支援の現場から

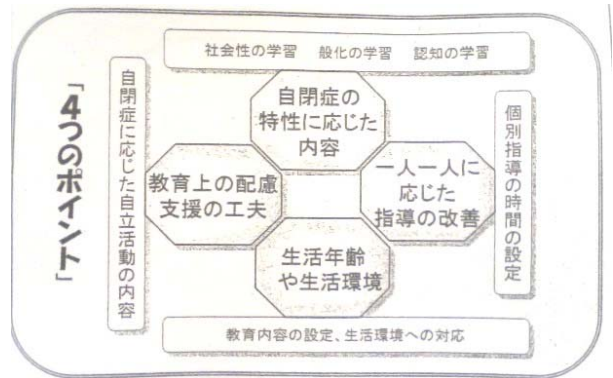
～千葉県総合教育センター研究協力校 中間報告会に参加して～

平成 19 年 2 月 9 日（金）に千葉県立柏養護学校にて千葉県総合教育センター協力校中間報告会が行われました。当日は県内の養護学校・小学校・幼稚園の先生や地域の作業所の方々、約 70 名の方が参加されたとのこと。

午前中は授業公開、午後は研究発表と東京都立高島養護学校の三苫由紀雄先生の講演という内容で行われました。

自閉症の教育改善として右の図「4つのポイント」を押さえて教育の見直しを図り、積極的に授業の中に取り入れられているとのこと。

卒業するまでの年齢（学年）別に細かい指導設定を行い、ひとりひとりの特性にあわせて「できること」を積み重ねる。小学部から高等部まで一貫した教育が行われているそうです。



研究発表の中で注目したのがニーズ調査です。

(b)「休日の家庭での過ごし方」では、家族とお出かけ、散歩、テレビ…また(エ)「一緒に過ごす人」はお母さんが圧倒的に多いことが分かります。

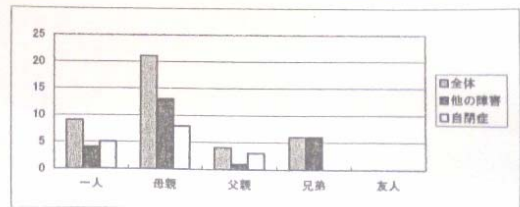
(b) 休日の家庭での余暇の過ごし方 複数回答あり

	テレビ・ビデオ	本	マンガ	テレビゲーム・パソコン	音楽	買い物
全体	19	2	2	10	11	14
他の障害	11	1	2	5	6	6
自閉症	7	1	0	5	5	8

	カラオケ	散歩	公共施設	デイサービスなどの余暇支援	友人と遊び	ドライブ
全体	2	7	1	2	3	4
他の障害	0	3	0	1	3	2
自閉症	2	4	1	1	0	2

(エ) 一緒に過ごす人 複数回答あり

	一人	母親	父親	兄弟	友人
全体	9	21	4	6	0
他の障害	4	13	1	6	0
自閉症	5	8	3	0	0



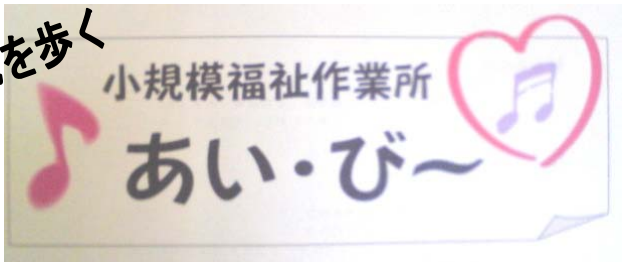
友達と過ごす時間…ひとりひとりの特性もあるのでしょうか。やはり友人と出会う場所や集まる場所が少ないのもあるでは...と感じました。

先月号でもご紹介したように、あいネットでも『おしゃべり会』という交流の場をつくり、友人や知り合いを増やせる活動を始めました。学校で学んだことを糧に、社会に出て働いていくことを継続していく。友達はその「力」をくれる大切なポイントかと思えます。何年後かのアンケートで、「友達と過ごす」という回答が増えているように...と感じました。



場所も名前も変わった「あい・び〜」さんへ訪問させていただきました。

地域を歩く



柏市加賀3-19-4 増尾アルファビル2F
(東武野田線増尾駅より徒歩4分)
TEL (FAX 同じ) 04-7171-6560
設置責任者 櫻井千代子

■定員10名(現在メンバー7名)

■利用料: 無料

【運営目的・方針】

ハンディーを持つメンバーが、愛する地域で仲間を作り豊かな生活ができるように、最大限の自立支援をすること。あい・び〜(I'Be)という名称は、次のような意味がこめられています。

「わたしは生きる」=ここで生きる
「わたしが生きる」=そのままのわたし
「わたしを生きる」=自分らしく

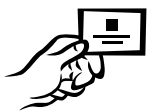


【利用対象者】

中学卒業以上の方

心身に障害を持つ方で、「あい・び〜」で共に働きたい方。

■訪問したとき、「地域新聞」折りの作業中でした。厚紙と空き瓶を使用し、きちんと折り目をつけられるよう工夫する等して、一人ひとりの個性に合わせて仕事をされていました。



【主な作業内容】

・点字名刺作成 ・ポスティング ・ビーズ製品の作成

「その人に無理なく出来る方法で、作業を行っています。ポスティング・清掃活動の時に、声をかけてくださる方も増えて、地域での生活の大切さを感じています。作業を通じて得ること、作業以外の楽しい催物(観劇、バーベキュー、食事会、カラオケ等)で得ること様々な方々と交流... そのひとつひとつを大切にしたいと考えています。」(金田施設長)



eye ねっと

~あるML(メーリングリスト)に犬の里親募集のメールが届いた~

独居の高齢の女性が体調を崩し施設に入ることになったが、気がかりは亡夫とともに可愛がっていたその犬。体重30キロほど、7歳という年齢のため、引き取り先に難航しているとのこと。幸い、心当たりがという返答があったため、読んだ人は一様にほっとしたに違いない。また、知人がある団体に犬の里親を希望したら、親だけでなく子ども(成人)も念書を書き、二代に渡り責任を持って飼うことを約束したという。人間の事情も変化があり、その余波をもろ受けるペットたち。いつもこのように飼い主が見つかるの良いのだが...目をそむけなくなる現実も。



Information お知らせ

■ 【平成18年度】福祉力セミナー

みんなの“子ども=たからもの”を大切に育てましょう（※3/14）

日時：平成19年3月17日（土）10:00～16:00（受付09:00～）

場所：千葉県労働者福祉センター 参加費：500円

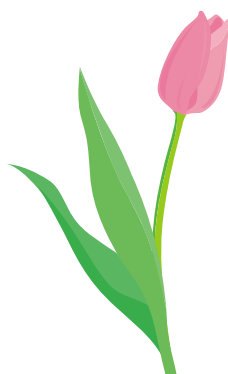
主催：（福）千葉県社会福祉協議会

定員：300名 HP：<http://www.chibakenshakyo.com>

問い合わせ：（福）千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 佐野・吉村・菅野

〒260-8506 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター内

TEL043(245)1102 FAX043(244)5201



■ 支えあえる地域づくり

日時：平成19年3月22日（木）13:00～16:40

場所：千葉県文化会館 大ホール 費用：無料

基調講演 「在宅福祉と孤独死対策」 厚生労働省大臣官房審議官 御園慎一郎氏

特別講演 「助けられ上手さんにご近所ネットワーク」

住民流福祉総合研究所 木原孝久氏

シンポジウム 「支えあえる地域づくり」 主催：千葉県

申し込み方法：住所・氏名・参加人数を記入しハガキまたはFAXで申し込みください。

申し込み・お問い合わせ：千葉県健康福祉部高齢者福祉課

〒260-8667（住所省略可） FAX 043(227)0050 TEL 043(223)2237



■ 平成18年度 福祉有償運送シンポジウム

～いつでも・誰でも・どこへでも移動できる千葉県づくり～（※3/22）

日時：平成19年3月26日（月）13:00～15:40（受付12:30～）

会場：千葉県社会福祉センター5階大会議室

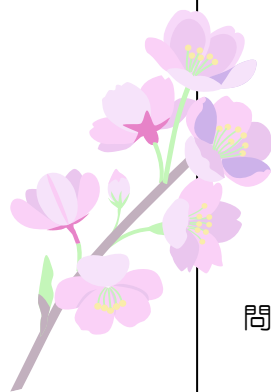
定員：140名 参加費：無料 主催：千葉県

対象：福祉有償運送事業者、ボランティア団体、福祉有償運送事業を実施する予定の団体、移送サービスを利用・希望する県民等

問い合わせ：（福）千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部 佐野

〒260-8506 千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター内

TEL043(245)1102 FAX043(244)5201



■ 第30回全国障害者技能競技大会（アビリンピック）

愛称及びキャッチコピー募集

応募方法：愛称またはキャッチコピー（ふりがな）、創作意図、住所、氏名（ふりがな）、年齢（学年）、電話番号を記載の上、郵送、FAX、ホームページからの電子メールのいずれかで。

応募先：〒260-8667（住所省略可）県庁 産業人材課アビリンピック担当

FAX 043(221)3730 TEL 043(223)2756

<http://www.pref.chiba.jp/sc/abilym001>

応募締切：平成19年4月13日 ※ 詳しくは上記HPをご覧ください。

（編集後記）
先日やっと柏神社に初詣へ行きました。おみくじは「中」（5）